

いしのみき 社協だより

編集と発行 石巻市社会福祉協議会
平成21年3月31日

第16号

〒986-0822
石巻市中央二丁目4番20号
TEL 0225(96)5290(代)
FAX 0225(96)5223
<http://www.k5.dion.ne.jp/~i-shakyo/>



災害時、地域で 支え合うために



第16号の 主な内容

- 災害ボランティアフォーラム
- 各支所からのお知らせ
- 福祉教育の取組み
- 身体障害者相談員紹介
- ボランティアセンターつうしん
- ひろがる善意の輪

3月28日(土)、石巻市民会館を会場に「災害ボランティアフォーラム」を開催しました。当日は福祉協力員や町内会役員、行政委員、民生委員、児童委員、ボランティア活動実践者の皆さん等が集まりました。自然災害が頻発する日本列島の各地で活躍するNPO法人レスキューストックヤード代表理事栗田暢之氏が、昨今の被災地支援経験からの事例と今後の課題について講話されました。「防災についての関心は高いものの各家庭や地域での備えはまだ...というのが現状です。一人ひとりが取り組むことで地域の防災力を高めていきましょう。」と会場に呼びかけました。

石巻市災害ボランティアフォーラム

宮城県沖地震に備えて

主催 石巻市社会福祉協議会 3月28日開催

近い将来、宮城県沖を震源とする大規模地震の発生が高い確率で予測されていることから、市民の災害・防災に対する意識が高まっています。

今回は、災害発生時に社協や行政が被災した市民の方々にどのような支援を行っていくのかをテーマとし、また、市民の防災意識をより高められるよう呼びかけていくことを目的とし開催しました。

基調報告

「日本における災害時の支援活動」

NPO法人 レスキュー・ストック・フアード 代表理事 栗田 暢之氏

今回のフォーラムは、

『寸劇』『基調報告』『パネルディスカッション』と盛りだくさんの内容でしたが、約1,100名の方々に参加していただき、『防災・減災』についての情報や被災者の方への『支援活動』がどのような行われるのかなどを、事例を含めて報告させていただきました。

今後、社会福祉協議会では、今回のようなフォーラムを通じ、災害時のボランティアセンターの運営をはじめ、個人の目頃からの備えや地域での防災

に関する活動などの情報提供活動を行っていく方針です。



コーディネーター

NPO法人 レスキュー・ストック・フアード

代表理事

栗田 暢之氏

パネラー

石巻市総務部防災対策課 危機管理監

平松 進氏

石巻市民生委員児童委員協議会
湊地区民生委員児童委員

蟻坂 隆氏

石巻市社協災害ボランティアセンター
地域福祉推進課係長

阿部 由紀



災害ボランティアセンターとは…?

甚大な被害をもたらす災害が発生した場合、被災地の社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営します。復旧には、多くのボランティアの力が必要になり

ます。県内外から駆けつけるボランティアの力をうまくつなぐため、災害支援 NPO や他市町村社協、行政等と協力し、被災者の要望の把握、ボランティアの募集・受付をし、現地への派遣を行います。

災害ボランティアセンター活動の流れ

ボランティア受付



活動を希望するボランティアの受付をします。受付が済むと自動的に保険に加入します。保険のことも含め、ボランティア活動の留意点など説明(オリエンテーション)をします。

被災者からの要望受付



ボランティア要請の受付をします。被災状況と支援の内容を把握します。

派遣調整



活動先の下見等確認、地図の作成、必要な人数、資材を調整します。

車両配車管理



活動に必要なトラックやバイク、自転車等の管理をします。

資材管理



機材や物資の管理をします。

現場での活動



活動報告



活動の記録を整理します。

石巻

平成21年度の参加者募集 ボランティアサロン

運営ボランティアさんの協力で、今年度は6種類のサロンを行います。

基本的に無料ですが、事前に申し込みが必要です。

種別	日程	内容
読み聞かせ	5月から10月の第3水曜日 10:00~12:00	選本、手あそびなどの勉強会と活動事例紹介
花あそび	毎月第2金曜日 10:00~12:00	季節の花を楽しみましょう。 *花代実費負担 700円程度 *花鉢があれば持参してください
フットケア	5月18日、6月15日 7月13日 各回 10:00~11:30	「自分の体は自分で守る」 自分の足をケアする方法を学びます *膝上まで出せる服装、タオル1本持参
新舞踊	毎月第1・3木曜日 10:00~12:00	歌謡曲に合わせて踊ります。 体操気分が気軽にどうぞ。
じゃぱにいず	5月から10月、毎月最終火曜日 10:00~12:00	折形(和紙で作る物入)作成と、お見舞いやお祝いの仕方などを改めて学び、日本の文化を再確認。 7月は浴衣の着付けをします。

お申し込み・パンフレット送付ご希望の方は、【TEL 96-5290】へ。

寿楽荘にかわいい * * * お客さんが * * * 来てくれました * *



3月6日(金)、石巻小学校の6年生4人がお年寄りの方々との交流事業として、寿楽荘にて「ふるさと」を演奏したり、ピー玉やおはじき、手作りのカルタを使って昔懐かしい遊びをしながら寿楽荘の利用者さんと楽しい時間を過ごしました。

利用者さん方は、お孫さんと接するような嬉しそうな顔で、最後には4人から手作りの千羽鶴をいただきました。

各支所 からの お知らせ

雄勝

大規模災害 に備えて!!

近い将来、高い確率で発生すると予想されている宮城県沖地震に備え、一人ひとりが地域でしなければならないことを確認し、今後の地域活動に活かすことを目的に、2月28日(土)雄勝公民館において、「平成20年度雄勝地区防災研修会」を自主防災会連絡協議会・雄勝ボランティアセンターの共催により開催しました。

当日は寒い中、各地区より59名の参加があり、被災地での支援を経験した本会職員が「被災地でのボランティア活動の実態」「災害の記録写真」、また現地での「被災者の生の声」などを分かりやすく説明しました。災害が発生したとき、「まずは自分の身は自分で守り、地域の人みんなで助け合うことが一番重要である」との話に参加者は何度もうなずいていました。



河北

おじいさん、おばあさんのこと少しだけどわかったよ!

2月26日(木)大谷地小学校の4年生24人が、総合的な学習の時間にキャップハンディ体験活動に取り組みました。4グループに分かれ視覚障害・下肢障害・聴覚障害・高齢者疑似体験をした後に、感想を語り合い自分達が学校や家族、地域など身近なところでできることを考えました。(ひとりできないことも、友達と一緒にだとできることもあるよね)。

3月17日(火)に河北地区内にある障害者通所施設「かしわホーム」と交流もしました。《社協では体験用器具機材の貸し出しを行っています。》



◀足が重く膝はよく曲がらないので、ゆっくり下りないとあぶないね。

ペットボトルの水もいつものように上手く飲めないね。



河南



▲バランスを
考えながら活
けてます



◀春らしい
アレンジメ
ントの完成
です

ボランティア交流会開催!

フラワーアレンジメントでリフレッシュ

3月6日(金)遊楽館において、河南ボランティアセンターに登録している6団体96名のボランティアさんが一堂に会して、ボランティア交流会が開催されました。

各ボランティア団体ごとに情報交換をした後、小原流いけばな師範の千田一宗先生を講師にお迎えし、「フラワーアレンジメント」に挑戦。先生のわかりやすい説明と丁寧な指導のもと、8種類の花材を使い春らしい思い思いの作品が完成しました。

交流会をとおしてボランティアのみなさんにリフレッシュしていただき、これから各方面での活動に役立てていただきたいと思います。

桃生

桃生地区各行政区での取り組み



早苗振り昼食会(入沢・九郎沢地区)

毎年、田植えが一段落した頃に、地区の集会所を使って講話を聞いたり、舞踊や美声(?)の披露など、なごやかな雰囲気の中、行なわれています。かつての田植え終了後の「ご苦労さん会」の名残りでもあります。地域の連帯意識を高める上でも貴重なイベントとなっています。開催回数は、昨年で21回を数えました。

かぼちゃの会(深山・牛田地区)

冬至かぼちゃを食べながら、保健・福祉講座の開催と、各種の演芸を行ないます。こちらも、昨年まで10年続いている行事です。



高須賀親子三代福祉大会 (高須賀上・下地区)

毎年12月に行なっており、昨年で16回目の開催となりました。その名のとおり、祖父母・親・子と三世代によるとても珍しいイベントです。ワラを使ってしめ縄づくりを伝授してもらったり、クリスマスケーキづくりもおこないます。

また、地域ぐるみでの防火・防犯意識の取り組みがとて高い地区でもあり、関係各機関の協力を得て地域の多くの住民が皆で学びあう、とてもよい機会づくりとなっています。



牡鹿

もしもの備えにご協力ください

入院用具を準備しておくための「安心箱」を平成14年度から支給しています。対象者は、「70歳以上一人世帯」と「80歳以上二人世帯」で、これまで611人の方々に支給し、「急に入院した時、知人に安心箱を持ってきてもらって助かった。」などの声をいただいています。

平成20年度には、実施方法を一部見直し、近隣住民や民生委員だけでなく、行政機関や居宅サービス事業所等にも安心箱活用(置き場所の確認、電話連絡等)について依頼しております。緊急時の対応をより迅速に行うため、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

安心箱カード

※記入の際は、必ずお名前、住所、電話番号を記入してください。また、このカードを大切に保管してください。お名前、住所、電話番号が変更になった場合は、必ずお知らせください。

氏名: _____ 住所: _____ 電話番号: _____

〒982-0801 石巻市 _____

社会福祉協議会 ☎45-2684
救急・火事 ☎119 警察 ☎110



北上

3月1日レクリエーションでひなまつり

3月2日(月)~7日(土)、石巻市社協デイサービスセンター「はまぎく」において「ひな祭り」のレクリエーションを行いました。

デイサービス職員お手製の衣装にしゃく冠を身につけると、利用者のみなさんは照れながらも、お内裏様・お雛様の格好を楽しんだ後、雛あられや甘酒を頂きました。昔懐かしのお味はいかがでした?



笑顔で若返り 脳トレーニング

—寝たきりゼロを目指して—



3月12日(木)に石巻市北上高齢者生活福祉センター「はまぎく」を会場に笑顔で若返り脳トレーニングを開催しました。講師には健康管理士の藤原秋子さんにお越しいただき、笑顔になる口癖や歌、踊りを行いました。脳を若返らせるには笑顔が一番とのこと。みなさんととてもいい笑顔でトレーニングしていました。

福祉教育の活動紹介

釜小学校の4年生 バリアフリーの街を目指して!

釜小学校の4年生は、今年度、総合的な学習の時間に「バリアフリーの街を目指して!」という授業を行いました。いろいろな体験をしていく中で、「車椅子に実際に乗ってみると、移動がものすごく大変でした。」「目隠しのときに手を持ってくれた友達がゆっくりしてくれたので、安心して歩くことができました。」などという声を聞くことができました。

こういった活動を通して、世の中の様々な人の立場になって、優しい気持ちを育てていけたらと思います。



貞山小学校4年生 点字体験



2月13日(金)に貞山小学校の4年生が、点字勉強会の浦川さんと伊藤さん、視覚障害者の越中さんをお迎えし、点字の勉強会を実施しました。始めに越中さんから普段の生活の様子を聞いたり、質問に答えていただいたりし、視覚障害者の方々の生活についての理解を深めました。体験活動では、自分の名前や住所を、点字板を使って打ちました。子どもたちは、点字を越中さんに読んでもらい、名前を正しく伝えられるとうれしそうにしていました。

福祉教育 推進研修会

2月18日(水)、桃生公民館で平成20年度福祉教育推進研修会を開催し、市内の小中高等学校の先生やPTA役員、福祉関係職員など24人が参加しました。

今回は「県内の福祉教育活動の現状」についての基調報告を受けた後、グループ演習を行いました。

身体障害者相談員の紹介

身体に障害のある方が、地域で自分らしく生活するために必要な支援の相談に応じる相談員がいます。

相談内容等の個人情報厳守されますので、お気軽にご相談ください。
※身体障害者相談員は次の方々です。

氏名	住所	電話	青木重雄	石巻市水押	95-7884
山根勝恵	石巻市東中里	94-2427	志茂勝男	石巻市大手町	93-3911
木村利勝	石巻市万石町	97-2208	南伸子	石巻市蛇田	93-3426
港谷松夫	石巻市開北	22-3609	遠藤庄太郎	石巻市貞山	96-4076
志茂サタ	石巻市大手町	93-3911	小出勝治	石巻市飯野	62-1449
小幡美子	石巻市南中里	96-8457	馬場利一郎	石巻市三輪田	62-1214
及川幸男	石巻市門脇	93-8528	高橋仁夫	石巻市雄勝町雄勝	57-2203
小野寺聖太郎	石巻市吉野町	93-9482	堀野英俊	石巻市和湊	72-2262
五十嵐初栄	石巻市開北	23-1703	佐藤成喜	石巻市前谷地	72-2606
井上利枝	石巻市南浜町	93-3168	佐藤恒夫	石巻市鹿又	75-2559
和田清治	石巻市錦町	23-0077	日野興一郎	石巻市桃生町太田	76-0297
虎仁一	石巻市新栄	94-3810	貝田和雄	石巻市桃生町給人町	76-4306
相沢照夫	石巻市大瓜	22-4395	武山昭利	石巻市北上町十三浜	67-3246
阿部次男	石巻市築山	94-3770	遠藤栄吾	石巻市北上町十三浜	66-2041
高松照義	石巻市水押	23-0040	今藤義夫	石巻市鮎川浜	45-3111

平成20年度 石巻市身体障害者福祉協会 スポーツ交流会 ～スポーツで交流。心地良い汗。～

交流会成績

優勝 河南支部
準優勝 桃生支部
第3位 河北支部

3月11日(水)、遊楽館において「健康の維持」「参加者相互の交流・親睦」を図ることを目的として『平成

20年度石巻市身体障害者福祉協会スポーツ交流会』が開催されました。

交流会では支部毎7チームに分かれ、バドミントンのラケットにビニールボールをのせて走る「ビッグスプーンレース」やゲートボールのスティックを使った「ボールころがし」、フリスビーを投げてフラフープに通す「フライングディスク」など6種目を行い、得点を競い合いました。

河南地区ボランティア友の会の方々にも運営のお手伝いをいただき、参加された方々は心地良い汗を流しながら、仲間の声援を受けながら笑顔でプレーしていました。



「フライングディスク」にむかって「えい?」

ボランティアセンターつうしん

問合せ ☎96-5290



いしのまき市民ひろば2009

2月7日(土)から2月15日(日)までの9日間、イオン石巻ショッピングセンターを会場に、市民活動団体・ボランティア団体の活動紹介を行いました。

社協ボランティアセンターといしのまきNPOセンター、みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部それぞれの登録団体35団体が参加し、1階と2階の通路に活動紹介パネルの展示と、体験コーナー、ステージでの実演・発表を行いました。

買い物に訪れた方々が足を止めてくださり、これまで取り組んできた活動を知ってもらうことができました。



平成21年度 ボランティア活動保険

安心して活動できるよう保険加入を推進しています。

*保険加入は社協ボランティアセンターへの登録が必要です。

*ボランティア活動中のみ補償される保険です。

行事の保険もあります。詳しくはボランティアセンターへお問い合わせください。

また、社協では、ボランティア活動を支援する目的で、ボランティア活動助成要綱に基づき、保険の一部を助成をしています。

補償期間	申込日の翌日からその年度末(3月31日)まで	
補償内容	傷害	ボランティア自身のケガ
	賠償責任	他人にケガさせてしまったり、人の物を壊してしまった場合の損害賠償
	携行品損害	自分の携行品が壊れてしまった場合の損害
保険料	保険料 300 円から 800 円 (5 種類のプランがあります)	

地域活動紹介

No. 9

「男の料理教室」開催

桃生町城内嶺地区 行政委員 山邊 大作さん

一般的な家庭では、女性(妻)が料理をするものであり、男性は食べるだけというケースが多いように感じます。しかし、核家族化した現代社会では、女性が家庭からいなくなったら男性がいやでも料理をしなければいけなくなります。その時になって慌ててもどうしようもありません。また、「男子厨房に入るべからず」とはもう過去の話です。「まだ自分で料理をしたことがない」という中高年の方も結構いらっしゃるかもしれない、そんな思いで城内嶺地区の行事として取り組みました。

早速チラシを作成して地区内の中年男性に呼びかけをしましたが、仕事などの忙しさや照れくささからか、予想に反して8名の申し込みもなく、少々がっかりしましたが、指導して下さる桃生総合支所の栄養士さんからは、「ちょうど良い人数ですね。」とお聞きして気を取り直しました。

この講座は、朝食・昼食・夕食と作つてみるため、3回シリーズとして3日間に分けて行ないました。講師には栄養士さんを始め、食生活改善推進委員さんにもお手伝いをいただき、メニューの説明やカロリーなど詳しい説明を皆で聞きながらの調理、そして自ら食してみました。

参加した方からは、笑い声の絶えない楽しい時間を過ごせたとの感想が聞かれました。健全なる食生活により、高騰する医療費の抑制にも貢献できるのではないかなどと思いを馳せながら、次回の開催も検討しているところです。



ひろがる善意の輪

ご寄付ありがとうございました

平成20年12月1日

平成21年2月28日までの受付分

★印は「岩手・宮城内陸地震」の義援金です。

●石巻支所受付分

- ・湊小学校父母教師会様
- ・山野草愛好会様
- ・石巻みつば幼稚園様
- ・津田廣明園長様
- ・河村存様 (緑町)
- ・石巻市町内会連合会女性部会様
- ・(安原悦子会長)
- ・(有)ホンダ販売石巻
- ・石巻セフティライダース様
- ・菊地俊之様 (日和が丘)
- ・表千家石巻教授者会様
- ・藤原流勘啓会様
- ・(鈴木啓吾会主)
- ・平塚善司税理士事務所様
- ・(株)ヨークベニマル 湊鹿妻店様
- ・市役所駿台会様
- ・(明治大学OB会)
- ・JAいしのまき女性部様
- ・平塚としみ様 (南光町)
- ・木村佳子様 (日和が丘)
- ・亀山いさ子様 (渡波)
- ・匿名希望4件
- ★石巻市立門脇中学校福祉委員会様
- ★須能邦雄様
- ★石巻市労働者福祉協議会チャリティカーラオケ大会様

★西光寺青年会様

- ★夢広場ニューセブン石巻店様
- ★石巻市立蛇田小学校五年生様

●河北支所受付分

- ・佐藤武夫様 (岩崎)
- ・高橋トメコ様 (中島)
- ・菊地亨様 (釜谷)
- ・佐藤喜代志様 (横川)
- ・三浦正一郎様 (川の上)
- ・佐々木弘様 (横川)
- ・匿名希望2件

●河南支所受付分

- ・宮澤真一様 (広瀬)
- ・鹿又小学校PTA様
- ・蛇田中学校剣道部親の会様
- ・蛇田中学校バスケットボール部様
- ・河北剣道スポーツ少年団様
- ・鹿親会様
- ・宮農高校同窓会様
- ・小崎消防団様
- ・匿名希望1件

●桃生支所受付分

- ・桃生小学校若葉児童会様

●北上支所受付分

- ・佐藤亀一様 (行人前)

●杜鹿支所受付分

- ・陽山寺様
- ・阿部仁宏様 (鮎川)
- ・平山衛様 (鮎川)



介護用ベッド 車イスを 貸出します



社会福祉協議会では、在宅で福祉用具が必要になった方々(介護保険対象者を除く)に車イスや介護用ベッド(電動または手動式)を貸出しています。また、子ども用の車イスも貸出しています。ご希望の方は、社協各支所までお問い合わせ下さい。

なお利用料金は無料ですが、返却時に消毒料金を負担していただきます。

福祉用具消毒料金について

平成21年度の福祉用具消毒料金は次のとおりです。

※返却時にご負担願います。

(下記の価格は税込みとなっております。)

種 類	消毒料金
車 椅 子	3,500 円
手動式ベッド	4,000 円
電動式ベッド	5,000 円

H21.4.1～H22.3.31 適用

善意をありがとう

「共同募金」並びに「歳末たすけあい運動」の報告

赤い羽根共同募金総額 **26,204,089円**

歳末たすけあい募金総額 **3,106,200円**

歳末たすけあい募金は、本会寄付金配分委員会の決定により、次のように配分しました。

■事業1 児童・生徒への支援事業

対象となる小学校6年生、中学校3年生に、図書カードを贈呈

■事業2 入所施設利用者への物品支給事業

特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、心身障害者入所施設の入所者へみかんを贈呈

市民の皆様のご協力に深く感謝申し上げます

岩手・宮城内陸地震義援金

昨年6月に発生した「岩手・宮城内陸地震」に寄せられた災害義援金は宮城県共同募金会を通じて被災地に送られます。(3月末日現在 45件 2,500,725円の義援金が寄せられています。)引き続き本年6月30日まで義援金の受付を行っていますのでご協力をお願いいたします。